

みずきっ子のやくそく（4・5・6年生）

野田市立みずき小学校

登校の時

- ◆ 自分から進んで元気なあいさつをします。20
- ◆ 通学路を正しく歩きます（横断歩道は手をあげて渡ります）。
- ◆ 安全ぼうしは、必ずかぶります。
- ◆ 登校時こくを守ります（部活動のある日・・・7時15分、ない日・・・7時40分開門）。



★この時間に登校できるようにして下さい。早く着きすぎないようにしましょう。（登校時刻 7:40～7:55）

- ◆ 7時55分までに登校し、8時前に着席します。
- ◆ 登下校は、正門からです。子どもだけで通用門からは出入
- ◆ **★体操服での登下校はしません。部活動の活動の後は、必**



学校についてから

- ◆ 元気よく、先生や友だちにあいさつします。
- ◆ 時計を見て行動します。
- ◆ 学習に必要な物は、持ってきません。
- ◆ **★ホチキスはみずき小学校には持ってきません。使用するときには、先生にかしてもらいましょう。**
- ◆ 朝の支度をすばやくすませ、教室でしずかにすごします。

学習のきまり

- ◆ 話を聞くときは、話し手のほうを見て、しっかりと聞きます。
- ◆ みんなが使うものは、大切に使います。
- ◆ 習字の筆は、学校では洗わず、家に持ち帰って洗います。
- ◆ **体育の学習では、みずき小の体操服（寒い時は、みずき小のジャージ）を着用します。アンダーシャツ（長袖のものやえりが見えるもの）やスパッツなどは使用しません。靴下は、膝下のものをはきます。**

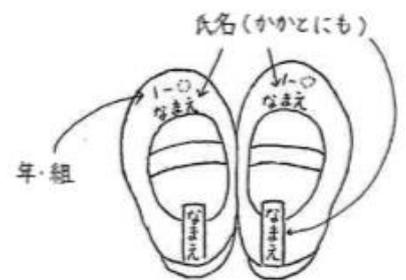
休み時間について

- ◆ 次の時間の用意をしてから、休み時間にします。
- ◆ ろうかや階段は、走らないで、右側を歩きます（※緑の階段は6年生のみ使用します）。
- ◆ **★校庭の赤レンガ・しょうこう口・ろう下・特別教室・ワークスペースでは、遊びません。ワークスペースの使い方は学**

年の先生と確認をしましょう

- ◆ 天気の良い日は、できるだけ外で遊びます。
- ◆ 遊具が雨でぬれているときは、きけんなので使いません。
- ◆ ベランダには、必要なとき以外は、出ません。
- ◆ あとかたづけをきちんとやります（ボール・一りん車・竹馬など）。
- ◆ 体育館や特別教室、他の学級には、子どもだけで入って遊びません。
- ◆ 教室移動のときは、きちんとならんで移動します。

上ばきの記名



- ◆ 校庭でボールをける遊びはしません（サッカーボールは、使用禁止です）。
- ◆ 体育館は、学級担任または学年の先生がついて利用します。
- ◆ 体育館は、利用できる曜日にしか使えません。

《体育館使用わりあて（雨天時）》

- 週に一度、全学年とも必ず各学年1名以上の先生がつくことができれば、体育館で遊んでもよいこととします。なお、体育器具室やステージでの遊び、ロープ遊びは禁止です。先生がつかない場合や晴れの日には、体育館は使用せず、校庭で遊びます。体育館は、学年レクなどで使用し、1人遊びでは使えません。

	4月～7月	9月～12月	1月～3月
月	1年	3年	5年
火	2年	4年	6年
水	みずきっ子あそびまたは、雨天時の学年レク		
木	3、4年	5、6年	1、2年
金	3、4年	5、6年	1、2年

きゅう食の時間

- ◆ マスク・ランチョンマット・おはしは、いつもせいけつなものを使います。
- ◆ 手をせっけんでしっかり洗います。
- ◆ 12時25分までに、全員で協力して準備します。
- ◆ ★昼休みが始まる12時55分までは教室を出ないで、給食当番が戻るまで、しずかに待ちます。

そうじの時

- ◆ そうじの時間は、白ぼうしをかぶります。
- ◆ 始めと終わりのあいさつを、きちんとしています。
- ◆ 「白ぼうしをかぶり、だまって、てきぱき、すみずみまで」やります。
- ◆ 用具のあとかたづけをきちんとしています。



下校の時

- ◆ 下校じこくを守ります。
5時間の日...午後2時40分（月曜日は、午後2時15分） 6時間の日...午後3時30分
- ◆ 通学路を通り、一人で行動したり、より道をしたりしません。
- ◆ 人にさそわれても、ついていきません。
- ◆ こまったことがおきたら、近くの家や「おたすけゾウ」の家に、助けを求めます。

下校後について

◆ 交通事故や、不しん者にあわないようにするために、わすれ物などは学校に取りに来ません（どうしてもの場合だけ、家の人と一緒に来ます）。

- ◆ きけんな遊びや、道路での遊びは、しません。
- ◆ 川や用水路へは、子どもだけで近づきません。
- ◆ 出かける時は、家の人に「だれと」、「なんのために」、「どこへ行くのか」、「いつごろ帰るか」をつたえてから出かけます。
- ◆ ★自転車に乗っていい場所について、家の人と話し合っ、安全に乗ります。ヘルメットをかぶりましょう。